

(資料15) 外部研究評価結果総括表

1. 重点研究プログラム、基盤的な調査研究活動、知的研究基盤の整備（年度評価）

(1) 5段階評価

	5	4	3	2	1	評価 人数	平均点
地球温暖化研究プログラム	7	11	0	0	0	18	4.4
循環型社会研究プログラム	3	14	1	0	0	18	4.1
環境リスク研究プログラム	0	8	9	0	0	17	3.5
アジア自然共生研究プログラム	1	11	4	0	0	16	3.8
地球環境研究	2	15	1	0	0	18	4.1
地球環境モニタリング等	8	6	0	0	0	14	4.6

(2) 評価の方法

外部研究評価委員全員による全体評価により評価を行った。評価に当たっては、評価軸として、①達成度（重点研究プログラム、知的研究基盤の整備）、的確さ（基盤的な調査・研究）及び②質の高さ（重点研究プログラム、基盤的な調査・研究）、貢献度（知的研究基盤の整備）について検討を行い、その結果を踏まえて総合評価を行った。

(3) 評価基準

評価は5段階で行い、それぞれの評価基準は次のとおりである。

5：大変優れている、4：優れている、3：普通、2：やや劣る、1：劣る

2. 特別研究（事後評価）

（1）5段階評価

	5	4	3	2	1	評価 人数	平均点
都市大気環境中における微小 粒子・二次生成物質の影響評価 と予測	0	9	0	0	0	9	4. 0
湿地生態系の時空間的不均一 性と生物多様性の保全に関す る研究	0	8	1	0	0	9	3. 9
中長期を対象とした持続可能 な社会シナリオの構築に関す る研究	1	4	2	0	0	7	3. 9
省エネルギー型水・炭素循環処 理システムの開発	9	0	0	0	0	9	5. 0
侵入生物・組換え生物による遺 伝的多様性影響評価に関する 研究	0	10	0	0	0	10	4. 0
残留性有機汚染物質の多次元 分離分析法の開発に関する研 究	1	9	0	0	0	10	4. 1
化学物質の動態解明のための 同位体計測技術に関する研究	0	6	4	0	0	10	3. 6

（2）評価の方法

研究内容に関して専門的知見を有する外部研究評価委員による分科会形式で評価を行った。評価に当たっては、評価軸として、①研究目的・目標の達成度、②社会・行政への貢献度、科学技術・学術に対する貢献度（環境問題の解明・解決を含む）について検討を行い、その結果を踏まえて総合評価を行った。

（3）評価基準

評価は5段階で行い、それぞれの評価基準は次のとおりである。

5：大変優れている、4：優れている、3：普通、2：やや劣る、1：劣る